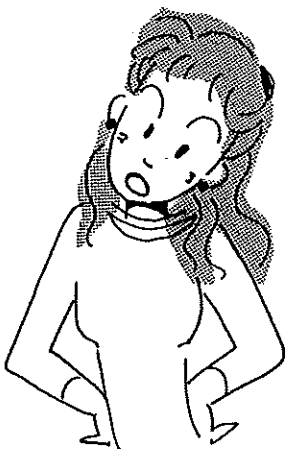


貸し渋り
貸しはがし
やめよ

みずほFGが最大の貸し渋り

杉山みずほ銀行頭取は
銀行協会会長として責任は重大



中小企業の資金繰り困難による倒産が増大しています。その大きな原因は金融機関の「貸し渋り、貸しはがし」にあります。特に三大メガバンク・グループが貸し渋りの先頭に立っており、中小企業への貸出しが一年間(昨年9月中旬決算)三兆三千二百億円も減少しています。

なかでも、みずほFGは二兆九千億円ちかくも減少。融資に「大ナタ」をふっています。

みずほ銀行・杉山清次頭取は、全国銀行協会会長の任にあります。が、「貸し渋りをしているという

意識はなく、貸せないところには貸していないということだ」などと驚くべき発言をしており、許されるものではありません。

みずほ銀行は公的・社会的責任を自覚し、日本経済再建に尽力することが、いまこそ求められています。

みずほ銀行 など 大銀行は

法人税納めない大銀行 多額の公的資金(税金)受け大儲け

日本の大銀行は、バブル経済が破綻した時代、莫大な国民の税金(公的資金)を受け救済されました。これら銀行は、その後、大儲けをしながらも税金を払っていません。三メガバンク・グループ六銀行は十年間、法人税(国税)をまったく支払っていないのです。みずほ銀行は一昨年、2750億円の申告所得を計上しながら、納税額はたったの5億円。これは法人住民税の均等割分だけであり、国に納める法人税は救済処置によりまったく払っていないからです。

税金を納めずに貯め込んだお金は、アメリカなど外国の金融機関に巨額の出資をしています。これが、国民に目を向けた銀行といえるのでしょうか。

大銀行グループの
中小企業向け融資の減少額

りそな	3614億円
三井住友	4658億円
三菱UFJ	1兆9481億円
みずほ	2兆8895億円

みずほ銀行は筆頭株主の責任で
明治乳業の長期労働争議を
経営統合前に解決させるため
責任ある相応の役職者の設定と
対応を改めて強く求めるものです

明治乳業争議支援共闘会議

連絡先 江東区労連 TEL 03-5605-5285

e-mail:mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp

HP:http://meinyu-sougi.web.infoseek.co.jp